

岡山県スポーツ推進計画の進捗状況について
(平成29年度実績 総括表)

1 評価方法

○評価基準

岡山県スポーツ推進計画に係る県庁関係課の諸事業によって、同計画の施策が施策目標に対して、どれほど達成できているか判断するための評価指標を5段階で設定。

○評価指標

5点	目標を大きく上回り、著しく高い成果が現れている
4点	目標を上回っており、具体的成果が現れている
3点	概ね目標を達成しており、具体的成果が現れている
2点	目標に達しておらず、関連する所管事業の改善が必要である
1点	目標を大きく下回り、関連する所管事業の根本的な見直しが必要である

○総合評価

県庁関係課の評価を5段階で点数化。各施策ごと平均値をとり、小数点1位まで数値化した。

2 前年度比較で評価がアップした施策

該当なし

3 前年度比較で評価がダウンした施策

基本施策	Ⅱ 競技スポーツの推進								
施策名	1 アスリートの強化体制 (1) アスリートの育成								
関係課	環境文化部スポーツ振興課、教育庁保健体育課								
評価 ダウン 理由	○全国高校総合体育大会の入賞数（保健体育課 28年度84→29年度56） 地元で開催された28年度実績に届かなかったものの、計画的・継続的な選手強化により、多くの入賞数を獲得した。 ＜参考＞その他関係課の評価 ○国民体育大会における天皇杯順位（スポーツ振興課） 28年度より順位は下がったが（28年度15位→29年度16位）、目標を達成した。 ○岡山ゆかりのアスリートの国際大会出場者数（スポーツ振興課） 目標を達成した。								
数値目標	指標名	国民体育大会における天皇杯順位	年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	（参考） 32年度
	策定時	平成24年度 13位	目標値	10位台	10位台	10位台	10位台	10位台	10位台
	指標の 説明	「国民体育大会における天皇杯順位」は、本県の人口規模（全国第21位「平成22年度国勢調査」）からみると高い目標ですが、岡山国体以降の成績も勘案し、設定しています。		実績値	16位	13位	11位	15位	16位
	指標名	全国高校総合体育大会の入賞数	年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	（参考） 32年度
	策定時	平成24年度 58	目標値				90台		60台
	指標の 説明	全国高等学校総合体育大会の8位以内の数で、平成28年度の数値目標は、本県を主会場に高校総体が開催されることもあり、過去最高値と同程度の数値としています。		実績値	58	48	63	84	56
	指標名	岡山ゆかりのアスリートの国際大会出場者数	年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
	策定時	平成22年度 56人	目標値	120人	180人	240人	300人	360人	
	指標の 説明	「岡山ゆかりのアスリートの国際大会出場者数」の平成28年度目標数値は、第3次おかやま夢づくりプランに掲げた数値としています。		実績値	121人	208人	286人	377人	473人
個別施策 総合評価	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	3.0	4.0	4.0	3.5	→ 3.0				

<参考> 高評価の施策（「4」以上）

基本施策	Ⅰ ライフステージに応じた運動・スポーツ活動の推進				
施策名	1 子どもの運動・スポーツ活動の推進 (2) 青少年期のスポーツ活動の推進				
関係課	環境文化部スポーツ振興課				
成果	小中学生や高校生が参加する「県民応援デー」の実施や、小中学校、高校へのトップアスリートの派遣による技術指導等により、トップアスリートとの交流の機会等を提供し、青少年のスポーツを「する・みる・支える」のきっかけづくりにつながった。				
数値目標	設定なし				
個別施策 総合評価	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0

基本施策	Ⅱ 競技スポーツの推進				
施策名	1 アスリートの強化体制 (2) 一貫指導体制の強化・充実				
関係課	環境文化部スポーツ振興課				
成果	オリンピック育成事業として、中央競技団体の合宿や海外の現場研修へ9競技18名の強化指定指導者を派遣し、選手育成環境の整備に努めた。 (オリンピック強化指定選手25名のうち、日本代表4名、日本代表候補1名、U代表7名、国際大会出場19名)				
数値目標	設定なし				
個別施策 総合評価	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0

基本施策	Ⅲ 学校等における体育・スポーツ活動の充実								
施策名	2 子供の体力向上の推進								
関係課	教育庁保健体育課								
成果	すべての区分において、1週間の総運動時間数60分未満の割合が減少し、「運動の習慣化」について意識の向上が見られた。								
数値目標	指標名	1週間の総運動時間数60分未満の児童生徒数の割合	年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	(参考) 34年度
	策定時	平成22年度 小5男子 10.6% 小5女子 24.7% 中2男子 10.0% 中2女子 36.4%	目標値				小5男子 8% 小5女子 19% 中2男子 8% 中2女子 27%		小5男子 5.0% 小5女子 8.5% 中2男子 5.0% 中2女子 18.2%
	指標の説明	全国体力・運動能力、運動習慣等調査による数値	実績値	小5男子 9% 小5女子 21.3% 中2男子 11% 中2女子 32.1%	小5男子 5.7% 小5女子 12.1% 中2男子 7% 中2女子 21.6%	小5男子 5.8% 小5女子 12.1% 中2男子 7% 中2女子 21.0%	小5男子 5.7% 小5女子 10.5% 中2男子 7.1% 中2女子 20.7%	小5男子 5.3% 小5女子 9.7% 中2男子 6.4% 中2女子 19.7%	(改訂版)
個別施策 総合評価	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0				

基本施策	Ⅳ スポーツ環境の整備				
施策名	2 地域でスポーツを支える人材の養成等 (2) 地域でスポーツを支えるボランティアの養成について				
関係課	環境文化部スポーツ振興課				
成果	おかやまマラソンにおいて、県民にスポーツボランティアへの関心を持ってもらうため、大会運営を支えるボランティアを、個人はもとより、企業、団体、学校等から広く募集するとともに、ボランティア研修会等を通じてボランティアリーダーの養成を行った。				
数値目標	設定なし				
個別施策 総合評価	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0

基本施策	Ⅴ スポーツを通じた地域の活性化								
施策名	1 トップクラブチームによるおかやまの元気・感動の創出								
関係課	環境文化部スポーツ振興課								
成 果	トップクラブチームのホームゲームを活用したイベント「県民応援デー」の実施や、トップアスリート派遣事業によって、応援気運の高まりやトップアスリートの交流機会が進み、スポーツに取り組むきっかけづくりにつながった。								
数値目標	指標名	トップクラブチームのホームゲームにおける観客動員数	年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	(参考) 34年度
	策定時	平成23年度シーズン 106千人	目標値				224千人		273千人
	指標の説明	ファジアーノ岡山、岡山シーガルズ、岡山湯郷ベル、吉備国際大学シャトル岡山高梁のホームゲームにおける観客動員数	実績値	243千人	231千人	222千人	248千人	223千人	
個別施策 総合評価	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度				
	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0				

基本施策	Ⅴ スポーツを通じた地域の活性化				
施策名	3 スポーツツーリズムによる地域活性化				
関係課	環境文化部スポーツ振興課				
成 果	・J2に属している中四国のクラブチームや関係自治体と連携して「PRIDE OF 中四国」を実施し、交流促進や岡山の情報発信を行った。 ・2020年東京オリンピック・パラリンピック等の事前キャンプ地等の誘致に向け、関係市と連携し、スポーツコミッション（2団体）の設立や活動を支援した。 ・地域資源を生かした環境スポーツイベント「SEA TO SUMMIT」が鏡野町で初開催され、岡山の情報発信等につながった。				
数値目標	設定なし				
個別施策 総合評価	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0

<参考> 低評価の施策（「2」以下）

基本施策	Ⅱ 競技スポーツの推進				
施策名	4 スポーツ人材のキャリア教育と好循環				
関係課	環境文化部スポーツ振興課				
成 果	キャリア教育に特化した個別事業はないが、各種強化事業の中で取り組んでいる。				
数値目標	設定なし				
個別施策 総合評価	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0